



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡頂くか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151 内線：2345

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 脳神経センター長 新見 康成  
(代理) 医事課 診療事務係 脳神経センター秘書業務 山田 真由

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 脳神経センター長 新見 康成

### **【研究代表者】**

国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二

# 当院で脳卒中および脳神経外科分野の病気治療を 受けられた方を対象とした疫学調査

## 1.研究の対象

- ・脳卒中等、脳神経外科分野と脳卒中発症・再発と関連しうる循環器分野で 2020 年（令和 2 年）4 月～2026 年（令和 3 年）3 月までに退院された方。

## 2.研究の目的・方法

脳卒中や脳神経外科疾患、および共通のリスク因子を有し、脳卒中発症・再発と関連しうる循環器病の診療に関連する疾患を有する患者の対象例を絞り込んだ全国規模の大規模データベースを構築し、今後の脳卒中関連の研究に活用するとともに、医療施設の負荷を抑えた方法で脳卒中、脳神経外科医療に関する症例データベース構築を継続していくことを目的とする。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録等に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026 年 3 月 31 日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

年齢、生年月、性別、発症年月日、入院年月日、退院年月日、退院先、自宅郵便番号、診療報酬算定情報（DPC）、入院経路：救急車による搬送、他院よりの紹介、入院前および入院後生活自立度、入院中死亡の有無、脳卒中・循環器病による再入院、初期重症度、神経学的所見、血圧、脈拍、検査結果、搬送から画像撮影までの時間、搬送から組織プラスミノゲン活性化因子（t-PA、血栓溶解療法）投与までの時間、搬送から血管内治療のための穿刺までの時間、血栓回収を行った場合の再開通度、t-PA 静注療法または血管内再開通療法を施行した患者での 36 時間以内の症候性頭蓋内出血の有無、退院 90 日後身体の状態、リハビリテーションの有無、脳卒中・脳神経外科・循環器病関連の診療にかかわる治療内容 等

## 4.外部への試料・情報の提供

当院は、J-ASPECT 研究\*参加施設機関に学術研究目的で J-ASPECT 研究の入力データのフォーマットに情報提供を致します。

上記の「利用するカルテ情報・資料」に示した内容の情報を J-ASPECT 研究に提供致します。

## 5.研究組織

J-ASPECT Study 研究

国立循環器病研究センター 飯原 弘二 ほか

J-ASPECT Study 公式ホームページ <http://www.jdementia.jp/>